

新gTLDプログラムに関する動向

第43回 ICANN報告会

2015年7月28日

株式会社日本レジストリサービス(JPRS)

遠藤 淳 endo@jprs.co.jp

目次

1. 新gTLDプログラムの最新状況
2. 日本から申請された新gTLD
3. 次回の新gTLD募集に向けて

1. 新gTLDプログラムの 最新状況

新gTLDの登録数

出典: <http://ntldstats.com/>

■ 新gTLD全体 6,648,623件 (2015年7月26日現在)

	2014年6月末	2014年12月末	2015年6月末
ドメイン名数	1,397,001件	3,690,706件	6,318,330件

+2,293,705件

+2,627,624件

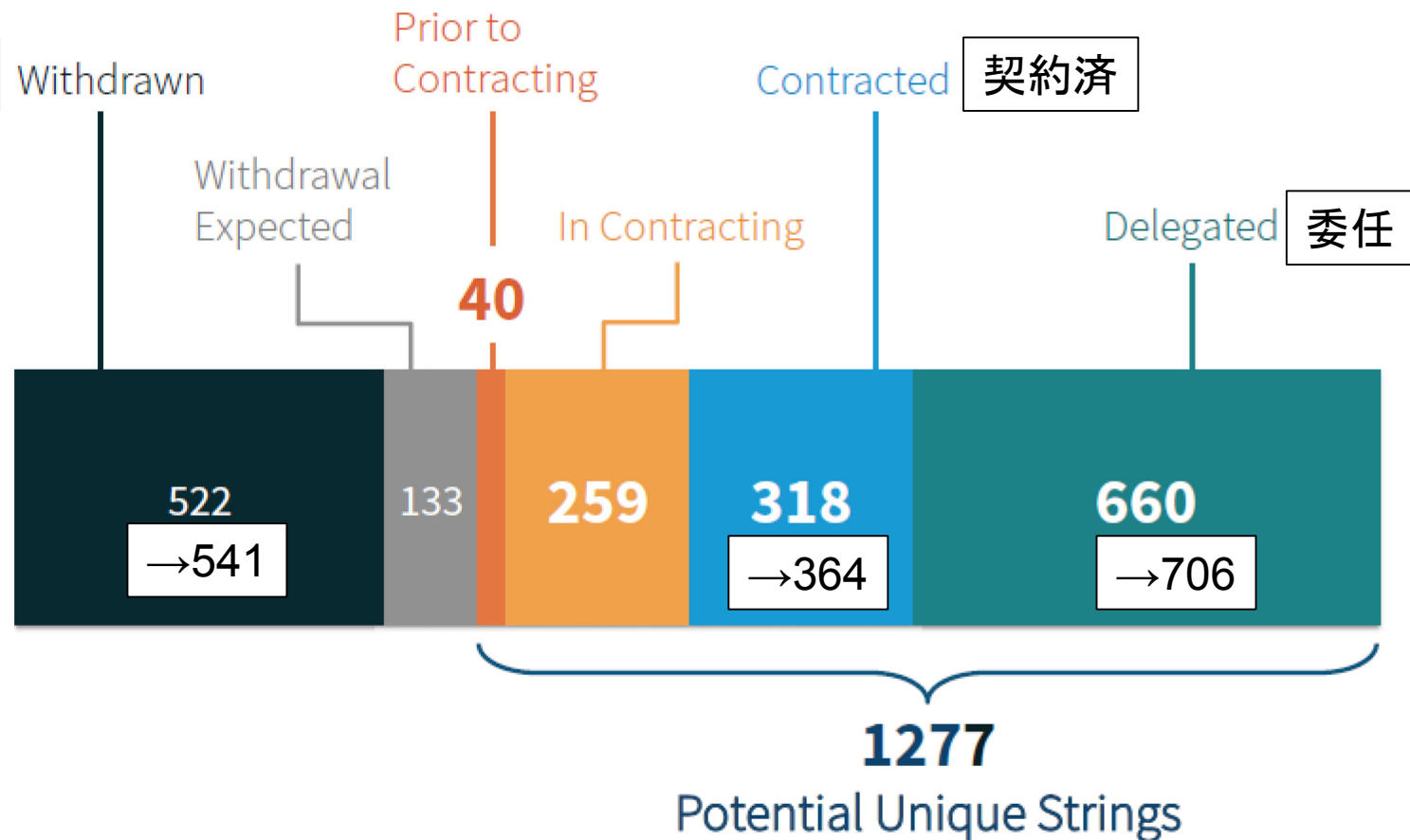
■ 登録数の多い新gTLD (2015年7月26日現在)

順位	TLD	ドメイン名数	順位	TLD	ドメイン名数
1	.xyz	1,078,095	11	.website	97,395
2	.网址	382,932	12	.berlin	82,972
3	.science	325,829	13	.nyc	81,789
4	.club	279,047	14	.guru	67,683
5	.top	206,063	15	.ovh	66,934
6	.wang	206,001	16	.webcam	65,729
7	.party	205,397	17	.london	65,117
8	.link	148,118	18	.work	59,466
9	.click	108,955	19	.rocks	57,627
10	.realtor	106,173	20	.space	54,580

新gTLDプログラム全体の進捗

(2015年7月26日現在)

New gTLD Program: Driving Toward Completion



出典 : <https://buenosaires53.icann.org/en/schedule/mon-gdd/presentation-gdd-22jun15-en.pdf>

ICANNによるオークションが

実施された文字列 (2014年6月～2015年6月)

- 文字列競合の最終解決手段として、ICANNによるオークションが実施されている。

文字列	落札額	落札申請者
.app	\$25,001,000	Charleston Road Registry Inc.
.tech	\$ 6,760,000	Dot Tech LLC
.reality	\$ 5,588,888	Fegistry LLC
.salon	\$ 5,100,575	Outer Orchard LLC
.buy	\$ 4,588,888	Amazon EU S.a r.l.
.mls	\$ 3,359,000	The Canadian Real Estate Association
.baby	\$ 3,088,888	Johnson & Johnson Services, Inc.
.vip	\$ 3,000,888	Top Level Domain Holdings
.spot	\$ 2,200,000	Amazon EU S.a r.l.
.ping	\$ 1,501,000	Ping Registry Provider, Inc.
.dot	\$ 700,000	Dish DBS Corporation
.情報	\$ 600,000	Beijing Tele-info Network Technology Co., Ltd.
.srl	\$ 400,000	mySRL GmbH

2. 日本から申請された 新gTLD

日本からの申請の状況

- 2012年の募集の際、日本からは、71件の申請があった。2015年7月26日時点における各申請の状況は以下の通りである。(JPRS調べ)

★:「ブランドTLD」向け契約条件の適用を申請し、コメント募集終了

委任済			契約締結済、委任準備中	契約手続中	文字列競合等	取り下げ等
.bridgestone★ .brother★ .canon★ .datsun★ .dnp★ .earth .epson★ .gmo★ .ggee .goldpoint★ .goo★ .hitachi★ .honda★ .infiniti★ .jcb★ .jprs .kddi★	.komatsu★ .kyoto .lotte★ .moe .mtpc★ .nagoya .nec★ .nhk★ .nico★ .nissan★ .ntt★ .okinawa .osaka(*1) .otsuka★ .ricoh★ .ryukyu .sakura	.sony★ .suzuki★ .tokyo .toray★ .toshiba★ .yodobashi★ .yokohama	.able .chintai★ .firestone★ .hisamitsu★ .nikon★ .lexus★ .lixil★ .mitsubishi★ .pioneer★ .playstation★ .sharp★ .softbank★ .tdk★ .toyota★	.fujitsu★ .nissay★ .panasonic★	.inc .mail .shop(*3) .shop(*3)	.blog .design .docomo .gree .konami★ .olympus .osaka(*2) .site .普利司通
41			14	3	4	9

(*1)申請者: Interlink Co., Ltd. (*2)申請者: GMO Registry, Inc (*3)GMO Registry, Incが同一文字列を複数申請

日本の地理的名称TLDの状況

(2015年7月26日現在)

TLD	地理的名称	登録数	登録開始日
1. .tokyo	東京	40,617	2014/4/7
2. .nagoya	名古屋	4,759	2014/2/20
3. .yokohama	横浜	3,001	2014/6/5
4. .okinawa	沖縄	2,151	2014/7/1
5. .osaka	大阪	402	2015/2/10
6. .ryukyu	琉球	384	2014/10/20
7. .kyoto	京都	4	2015/10/1

※.ryukyu:「地理的名称」として申請されたが、ICANNは「地理的名称」の要件を満たしていないという判断を行っている。

出典: <http://ntldstats.com/>

3. 次回の新gTLD募集に向けて

概要

- 2014年11月7日のICANN理事会にて、“Planning for Future gTLD Application Rounds”が採択された。

- ① ICANNスタッフに対して、2012年の新gTLD募集に対する「必要とされるレビュー」の実施を継続することを指示
- ② GNSOに対して、将来の募集の際に「ポリシー勧告」が必要となる事項の明確化作業の継続を要請
- ③ 理事会のNew gTLD Program Committee (NGPC) が「課題: Initial Input on Areas for Possible Policy Work (*)」を公表し、GNSOに対して検討を要請

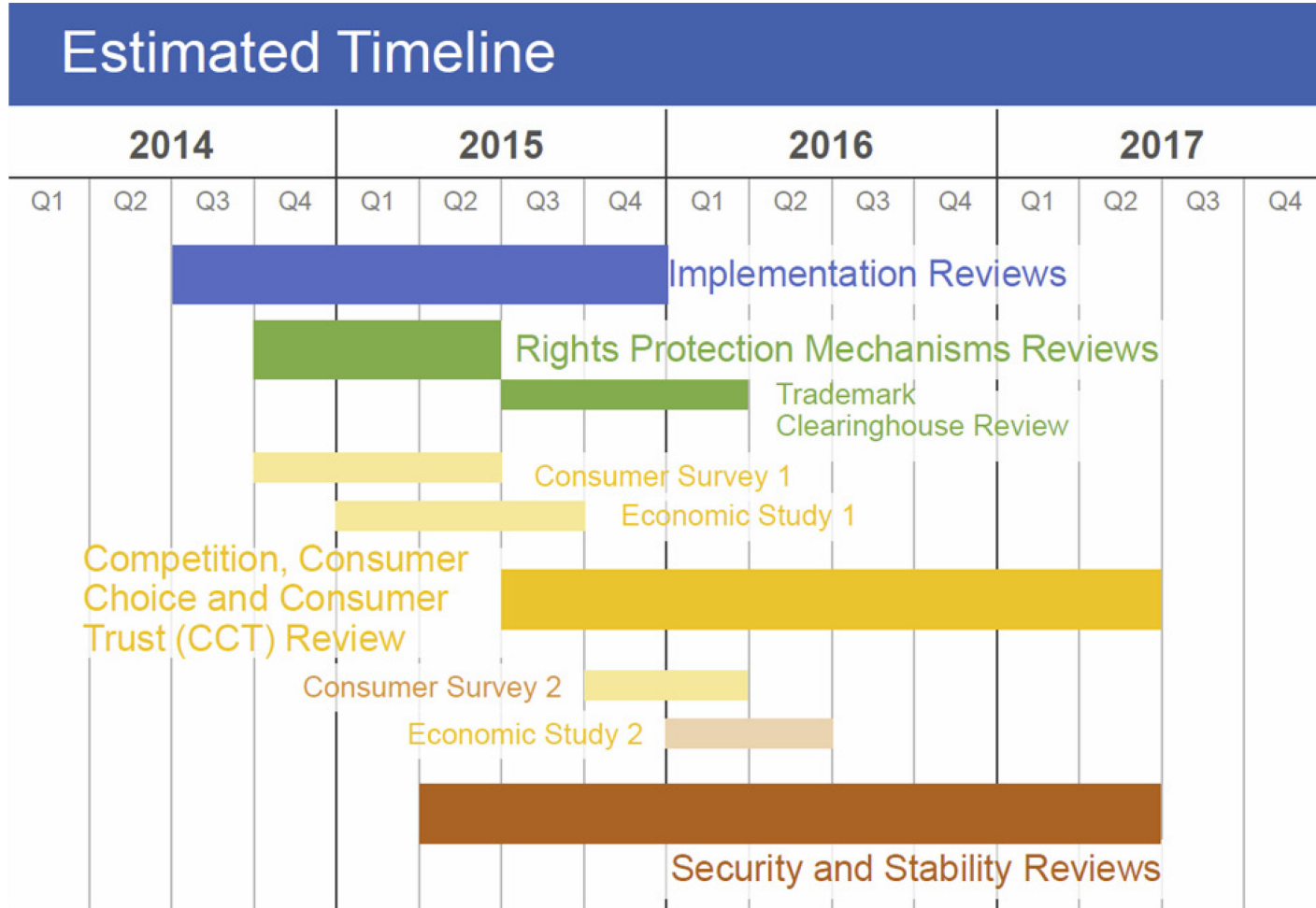
(*)<https://www.icann.org/en/system/files/files/resolutions-annex-a-17nov14-en.pdf>

⇒ 改めて、ICANN理事会として、今後もTLD募集を継続して実施することを確認

- 2014年秋以降、次の2つの取り組みが並行して実施されてきた。
 - A) ICANNスタッフによる2012年の新gTLD募集の「レビュー」
 - B) GNSOの”Discussion Group”による、次回募集に向けた活動

A) ICANNスタッフによる 2012年の新gTLD募集の「レビュー」(1)

- ブエノスアイレス会合において、レビューの進捗状況と今後の予定に関する説明セッションが開催された。スケジュールについては、2015年7月13日に公表された以下が最新版。
 ⇒ 2017年第二四半期までに、全てのレビューが終了予定。



出典 : <http://newgtlds.icann.org/sites/default/files/main-images/reviews-program-timeline-960x664-13jul15-en.png>

A) ICANNスタッフによる 2012年の新gTLD募集の「レビュー」(2)

■ 各レビューの概要、状況

項目	担当/委託先	概要
Implementation Reviews	ICANNスタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ICANNスタッフのプログラムの実装の効率と効果をレビュー ✓ 「申請者ガイドブック」の内容やGNSOが策定したポリシーの是非は対象外
Rights Protection Mechanism Reviews	ICANNスタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ✓ TMCH(TradeMark Clearing House)、URS等の権利保護の仕組みに対する効果の検証 ✓ 2015年2月2日に初期報告書案が発表され、コメント募集実施 https://newgtlds.icann.org/en/reviews/rpm/draft-rpm-review-02feb15-en.pdf
Consumer Survey	Nielsen	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 全世界のインターネットユーザーに対するドメイン名に関する調査 ✓ 第1フェーズの報告書を2015年5月29日に公表 https://www.icann.org/news/announcement-2015-05-29-en
Economic Study	Analysis Group	<ul style="list-style-type: none"> ✓ グローバルなDNSマーケットに対する影響の調査 ✓ 2015年8月に第1フェーズの報告書を公表予定
Competition, Consumer Choice, and Consumer Trust Review	ICANNコミュニティ (ICANNスタッフ含む)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「新gTLD」プログラムが、競争の促進、消費者からの信頼獲得、消費者への選択の提供を行えたのかに関し、66項目の検証を実施 ✓ 報告書提出見込:2017年3月
Security and Stability Reviews	ICANNスタッフ + 委託先 (選定中)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ルートDNSの安全性、安定性へ及ぼした影響の調査。2015年8月に調査開始予定。 ✓ 報告書提出見込:2017年4月

参考 : <https://buenosaires53.icann.org/en/schedule/mon-new-gtld-reviews/presentation-new-gtld-reviews-22jun15-en.pdf>

新gTLD募集とGNSOの関係

■ GNSOとは

- Generic Names Supporting Organization。ICANNの支持組織の一つ。
- gTLDに関するポリシー案を策定し、ICANN理事会に勧告を行う役割を担う。

■ GNSOと新gTLD募集の関係

- 2012年募集（＝「新gTLDプログラム」）は、
 - ✓ 2005年にGNSOが検討を開始し、2007年にGNSO評議委員会が採択した「ポリシー勧告」を、2008年にICANN理事会が採択し、
 - ✓ 理事会が採択した「ポリシー勧告」に基づき「募集要項」が作成され、実施された。
- よって、次回募集の検討にあたっては、2007年にGNSOが採択した「ポリシー勧告」の更新版をGNSOとして理事会に勧告することが、出発点となる。

■ 「ポリシー勧告」に向けたプロセス

- 「ポリシー勧告」を行うためには、PDP（Policy Development Process）に基づく、Working Group（WG）をGNSOの中に設置し、検討を行う必要がある。
- WGの設置に先立ち、準備活動が必要。⇒ ”Discussion Group”の活動

B) GNSOの”Discussion Group”による、 次回募集に向けた活動(1)

■ 正式名称

- GNSO Discussion Group on New gTLD Subsequent Rounds
(以下、DGと表記)

■ ICANNロンドン会合(2014年6月)におけるGNSO評議委員会にて、設置が 決議された。

- 暫定議長 Bret Fausett (GNSO評議委員: RySG選出): 2015年2月まで
- 2015年3月からは以下に変更(2015年3月2日の電話会議において決定)
共同議長(3名)
 - ✓ Bret Fausett(Uniregistry)
 - ✓ Jeff Neuman(Valideus)
 - ✓ Liz Williams(元Sedari CEO, 元ICANN Senior Policy Council)
- メンバ(2015年6月)  <https://community.icann.org/display/DGNGSR/2.+DG+Members>
 - ✓ メンバ 67名
 - ✓ オブザーバー 36名

B) GNSOの”Discussion Group”による、 次回募集に向けた活動(2)

■ 活動方法

- メールングリストにおける意見交換 → <http://mm.icann.org/pipermail/gnso-newgTld-dg/>
- 電話会議(2015年3月から隔週開催を再開)及び対面会議

■ 活動内容

- フェーズ1(2014年7月～12月)
 - ✓ 次回募集に向けて検討すべき課題を7つのカテゴリに分類の上、マインドマップ化
 - ①Application Processing , ②Rights Protections Mechanism,
 - ③String Similarity, ④Execution/Implementation,
 - ⑤Supporting Developing Countries, ⑥Registrar Concern, ⑦Misc
- フェーズ2(2015年3月～6月)
 - ✓ 検討すべき課題(「ポリシー」及び「実装」)のリスト化・マトリックス化(=「課題リスト」)
 - ✓ 併せて、「Executive Summary」を作成
 - ✓ (設置予定の)Working Group(WG)のチャーター案の作成

ICANNブエノスアイレス会合におけるGNSOの動き

(次回募集関連)

- 2015年6月24日(ブエノスアイレス)のGNSO評議委員会の決議
 - 議案「新gTLD次回募集のPDP(Policy Development Process)開始に先立つ Issue Reportの作成要求」が採択された。
 - 議案にはDG作成の次の資料が添付された。
“Deliverables of the New gTLD Subsequent Procedure”
 1. Executive Summary
 2. Issues Matrix
 3. Draft Charter
 - ➡ <http://gns0.icann.org/en/issues/new-gtlds/deliverables-subsequent-procedures-01jun15-en.pdf>
 - これをもって、DGの活動は終了。GNSOにおける次回募集に向けた活動は次のフェーズへ。
 - ➡ <http://gns0.icann.org/en/group-activities/inactive/2015/non-pdp-new-gtld>

次回の新gTLD募集の見通し

■ GNSOにおける次回募集に向けた直近の活動

- 2015年 8月 「Issue Report（案）」の公開とパブリックコメント募集
- 2015年 9月 「Issue Report（最終版）」の採択
- 2015年10月 Policy Development Process（PDP）に基づくWGの設置
⇒「ポリシー勧告」の内容検討開始

■ 次回募集の見通し（楽観的予測）

- ～2017年 6月 ICANNスタッフによる2012年の新gTLD募集のレビューの完了
GNSO評議委員会において「ポリシー勧告」を採択
- 2017年 11月 ICANN理事会が「ポリシー勧告」を採択
- 2018年 3月 「募集要項」初版公開
- 2018年 10月 「募集要項」確定
- 2019年 1月 募集開始

■ 今後、検討が深まることが期待される事項の例

- “one size fits all”による募集の妥当性（「ブランドTLD」を先行募集する？）
- Registry Services Provider（Backend Technical Services Provider）の認定制度によるTLD創設に向けた審査や手続の簡略化の是非

Q and A

